allcinema

シンシナティ・キッド（1965）

THE CINCINNATI KID

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ギャンブル・博打
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　103分
初公開日 1965/10/30
公開情報 ＭＧＭ

【キャッチコピー】
マックィーンからにじみ出る男の悲しみーーーージューイソンが演出する非情の世界！　レイ・チャールズが歌う雨のニューオリンズ
放浪の一匹狼が挑んだ最期の大勝負！　ゴールデン・トリオの魅力を結集した最高の娯楽巨編！

【解説】
　マックィーンが演技派としての地位を築くきっかけにもなった、若きポーカー賭博師の挑戦と挫折を描いた骨太のシリアス・ドラマ。そして後に「夜の大捜査線」を製作するＮ・ジュイソン監督の出世作でもある。ニューオリンズに住むスタッド・ポーカーの名手シンシナティ・キッド（マックィーン）は、名実共にその世界で三十年も君臨する大物“ザ・マン”ことランシー・ハワード（ロビンソン）がニューオリンズにやって来た事を知る。そして、“我こそがＮｏ．１”と豪語するふたりは周囲の人間たちの思惑の中で名誉を賭けての一大勝負を開始するのだった……。簡単に言ってしまえばストーリーはこんな所なのだが後半から延々と続く勝負シーンの息詰まる対決がぐいぐいと画面に引き込んでくれ、結末が判っているにも関わらず、２度３度と見直しても毎回ドキドキできる展開はまさに圧巻！　往年のギャング・スター、「キー・ラーゴ」のＥ・Ｇ・ロビンソンの貫禄ある名演技もさることながら、マックィーンも彼に負けないぐらいの好演で、アクション以外でも通用する事を証明した作品である。レイ・チャールズの歌う主題歌も渋い！

【クレジット】

監督	ノーマン・ジュイソン	Norman Jewison	
製作	ノーマン・ジュイソン	Norman Jewison	
	マーティン・ランソホフ	Martin Ransohoff	
製作補	ジョン・キャリー	John Calley	
原作	リチャード・ジェサップ	Richard Jessup	
脚本	リング・ラードナー・Ｊｒ	Ring Lardner Jr.	
	テリー・サザーン	Terry Southern	
撮影	フィリップ・Ｈ・ラスロップ	Philip H. Lathrop	
編集	ハル・アシュビー	Hal Ashby	
音楽	ラロ・シフリン	Lalo Schifrin	
主題歌	レイ・チャールズ	Ray Charles	
出演	スティーヴ・マックィーン	Steve McQueen	シンシナティ・キッド
	アン＝マーグレット	Ann-Margret	メルバ
	カール・マルデン	Karl Malden	シューター
	エドワード・Ｇ・ロビンソン	Edward G. Robinson	ランシー・ハワード
	チューズデイ・ウェルド	Tuesday Weld	クリスチャン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ジョーン・ブロンデル	Joan Blondell	レディ・フィンガーズ
ジェフ・コーリイ	Jeff Corey	ホーバン
リップ・トーン	Rip Torn	スレイド
ジャック・ウェストン	Jack Weston	ピッグ
キャブ・キャロウェイ	Cab Calloway	イェラー
セオ・マルキューズ	Theo Marcuse	フェリックス
ミルトン・セルツァー	Milton Selzer	ソーカル
カール・スウェンソン	Karl Swenson	ミスター・ラッド
エミール・ジェネスト	Emile Genest	ケイジャン
ロン・ソーブル	Ron Soble	ダニー
アイリーン・テッドロー	Irene Tedrow	ラッド夫人
ダブ・テイラー	Dub Taylor	ディーラー

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.